

CT用ヨード造影剤とメトホルミン製剤との併用について

「メトホルミンの適正使用に関するRecommendation」日本糖尿病協会参考

ヨード造影剤を用いて検査を行う患者においては、
メトホルミンの併用により乳酸アシドーシスを起こすことがあるので、
検査前は投与を一時中止（但し、緊急に検査の必要がある場合を除く）し、
ヨード造影剤投与後48時間は投与を再開しない。
（なお、投与再開時には、患者の状態に注意する）

CT等に使用するヨード造影剤

- イオパミドール®
- イオメロン®
- イソビスト®
- ウログラフィン®
- オムニパーク
- ピリスコピンDIC50®
- リピオドール480®

メトホルミン製剤

- 【ビグアナイド（BG）類】
 - メトホルミン塩酸塩錠
 - メトグルコ
 - グリコラン
 - ブホルミン
- 【BG配合剤】
 - イニシンク
 - エクメット
 - メタクト
 - メトアナ

<メトホルミン製剤服用スケジュール>

○：メトホルミン製剤服用日

×：メトホルミン製剤服用中止日

